

ステンレスユニットシェルフ  
ステンレスサイドパネル

組立・取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て、正しくお使いください。  
また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

2025年4月17日

ご使用方法

移動について

(組み立てた状態で動かす場合)

●サイドパネルや棚板を持って、持ち上げないでください。棚板がはずれてケガをしたり、収納物が破損するおそれがあります。

●移動させる際は、収納物を取り除き、大人2人以上で左右から帆立部分をしっかりと持って移動させてください。1人で無理に移動させると、破損、ケガをするおそれがあります。

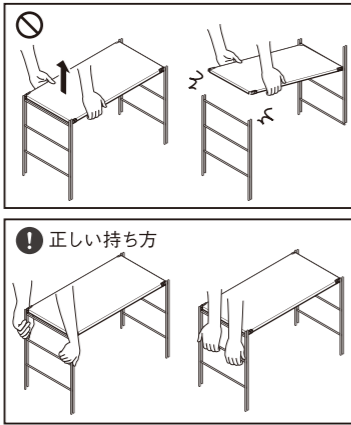
●製品を床面で引きずったり、押ししたりしないでください。床がキズつく、製品破損の原因になることがあります。

(引越しなどで運ぶ場合)

●移動をする際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。途中でパーツがはずれると、破損、ケガをするおそれがあります。

廃棄について

●廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。



重要なお知らせ(安全上のご注意)

ここに示した警告・注意事項はお使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。

**警告** 死亡や重傷などに結びつくおそれがあるもの

**禁止**

- お子さまに製品に登る、ぶら下がるなどさせないでください。転倒や破損、ケガをするおそれがあります。
- 不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ、窒息するおそれがあります。

**注意** 傷害を負う可能性や物的損害が生じるおそれがあるもの

**禁止**

- パネルの部分を持って、持ち上げないでください。収納物が破損、ケガをするおそれがあります。
- 組み立てが不完全なまま使用しないでください。固定部分がはずれてケガの原因になることがあります。
- 指定の用途以外で使用しないでください。破損してケガをするおそれがあります。

製品仕様

品名	ステンレスユニットシェルフ ステンレスサイドパネル 小	ステンレスユニットシェルフ ステンレスサイドパネル 大
規格	小・棚間・2段対応	大・棚間・3段対応
JAN	4550583922184	4550583922191
製品寸法	約幅375×奥行16×高さ400 mm	約幅375×奥行16×高さ585 mm
製品重量	約1.3 kg	約1.7 kg
用途	ステンレスユニットシェルフ用サイドパネル	
材質	サイドパネル:金属(ステンレス鋼)	
表面加工	ヘアライン仕上げ	
原産地	中国	

お手入れ方法

保守・点検

- 破損や変形した状態では使用しないでください。
- 各部にゆるみがないか定期的に点検し、ゆるんでいたらしっかり締め直してください。ケガや製品の破損防止になります。
- 害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

金属部のお手入れ

- 通常のお手入れは、やわらかい布で乾拭きしてください。
- 汚れのひどい時は、3~5%に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。

お問い合わせ先

製品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様相談室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

お客様相談室でんわ  
0120-14-6404

パーツリスト

棚間3段対応 棚間2段対応 共通

①サイドパネル×1

棚間3段対応 棚間2段対応

表面

裏面

**表・裏面の区別があります**

- 表面のヘアライン仕上げは右図の の部分には施されていません。
- ヘアライン仕上げの施されていない面は、製造工程で多少のむらが生じている場合があります。

あらかじめご了承ください。

各部の名称

サイドパネル使用例

棚間3段対応  
①サイドパネル

棚間2段対応  
①サイドパネル

横棧

帆立

(完成図)

組立方法

※この組立・取扱説明書は「ユニットシェルフ」(別売り)が組み立て済みであることを前提に作成されております。

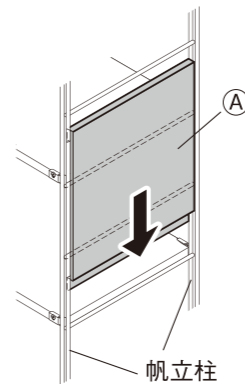
**注意**

- ① 組み立ては、大人2人以上で行ってください。1人で作業すると、転倒や破損、床をキズつける、ケガの原因となります。
- ② 組み立てには電動工具は使用しないでください。無理な負荷がかかると、製品破損によりケガをするおそれがあります。
- ③ 組み立て後、1週間程度経過したら、ボルトを締め直してください。使い始めはゆるんでいる場合があり、そのまま使用すると破損、ケガの原因となります。
- ④ 組み立て時は、組み立てに必要なスペースを十分に確保し、敷物を敷いてください。床や既存の家具のキズ防止になります。

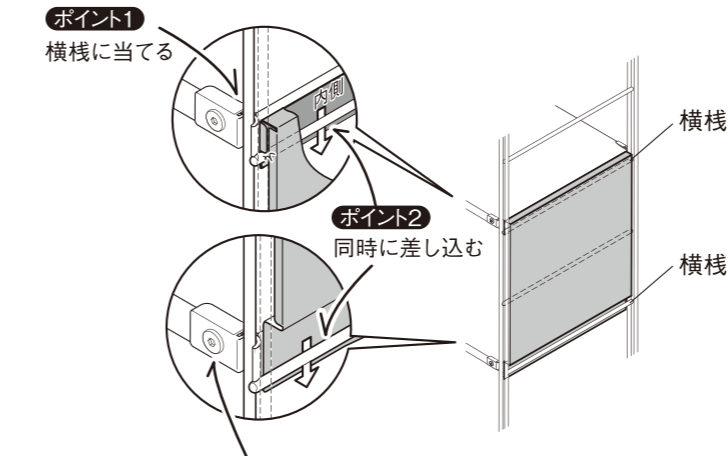
1 棚板を全て取り付けてから、シェルフ本体の帆立に①サイドパネルを取り付けます。

1 枚目・または1枚を単独で取り付ける場合

① サイドパネルを帆立の帆立柱の間にはめ込み下方向にスライドさせます。



② **ポイント1** 上下の差し込み部分を同時に帆立の横棧に差し込み  
**ポイント2** 上側の差し込み部分が帆立の横棧に当たるまで差し込みます。



棚板と帆立の横棧のすき間がせまくて差し込みにくい場合は、全ての棚板のフックのボルトをゆるめてから行ってください。

※サイドパネルを取りはずす際は、同様にネジをゆるめて行ってください。

2 手順1にて棚板のボルトをゆるめた場合は、再度しっかりと締めて固定します。

棚間3段対応 棚間2段対応

完成

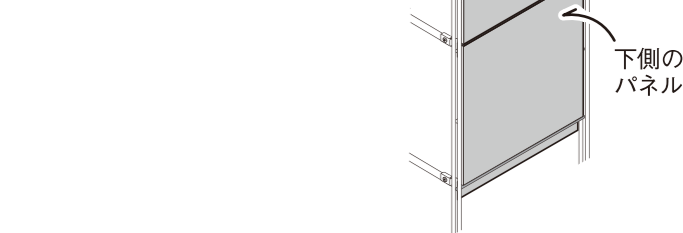
棚間3段対応 棚間2段対応

棚間3段対応 ①サイドパネル×2

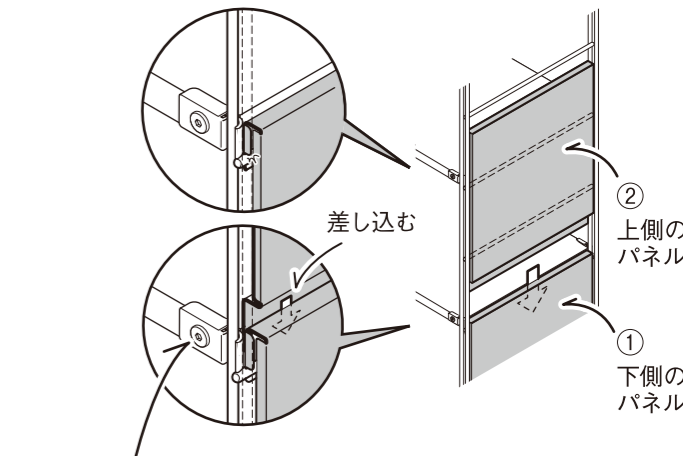
棚間2段対応 ①サイドパネル×2を使った使用例

2 枚目以上を連続で取り付ける場合

① 一番下にするサイドパネルを左記の要領で取り付けます。



② ①のサイドパネルの上側に連続して取り付けます。



サイドパネルを取り付けできない場所があります。

○部分には取り付けできません。

※ユニットシェルフ用・つっぱりパーツを取り付ける際は、サイドパネルを先に差し込んでから、取り付けます。

ワードローブフック取り付け部分

棚板連結部分

バスケット類取り付け部分

ユニットシェルフ・ボックス取り付け部分